

絶滅危惧種ミシマサイコの保全活動にご賛助頂ける企業様を募集しています！



ミシマサイコ(古名 鎌倉柴胡)とは多年草の薬草で、現在は絶滅危惧種となっていて、近年では自然界での自生種は全く見られなくなっていますが、江戸時代には相模原市を含む相模野台地には鎌倉柴胡の群生地があり、「柴胡が原」と云われるほど多く自生していたと云われています。

相模原柴胡の会は自生種のミシマサイコの子孫を麻溝公園や下溝石碑前の柴胡花壇で育成・栽培するとともに、市民へのミシマサイコ啓発・普及活動を行っています。自然界の「生物多様性」の維持と云う面からも絶滅危惧種の保全を行うことは非常に重要なことです。企業の社会的評価の向上やイメージアップにつながる、社会貢献活動や環境保護活動の一環として、ご協力・ご支援して頂ける企業様を募集しています。



相模原柴胡の会 賛助会員登録書

20 年 月 日

フリガナ	
会社名・団体名	
担当部署・担当者	
郵便番号・住所	〒
電話(直通電話)	
メールアドレス	
その他・HP	

相模原柴胡の会 担当		受付日	20 年 月 日
賛助年会費 受領	5,000円	確認	
振込	直接	備考	